

プロフィール

所在地	広島県広島市	活動分野	学習
団体名	東雲親の会青年学級	主な対象	知的障害
活動名称	東雲親の会青年学級（東雲親の会の事業）	団体の規模（団体の場合のみ）	会員約 400 名
こんな活動です	もっと勉強したい！自分たちで創る学びの場！		
連携している団体等	小学校、中学校、特別支援学校、PTA、社会福祉法人、企業・事業所、広島大学		

活動の説明

①活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島大学附属東雲中学校特別支援学級の卒業生の卒業後のアフターケアを目的として昭和 45 年に開級し、現在は 10～60 歳代の約 400 名が在籍している。 ○ 障害のある人が豊かな人生を送るための生涯学習という観点から、読み書き、計算、コミュニケーションの取り方等の学習会に加え、充実した余暇活動の場として、スポーツや旅行など、レクリエーション活動も取り入れている。
②活動体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月第 3 日曜日に、主に東雲中学校で活動している。 ○ 毎回、約 50 名の幅広い年代の参加がある。特に、運動会や交流発表会では、参加者が 200 名を超えており、とても活気がある。 ○ 年間行事計画、会計、案内ハガキの発送等、全ての学級運営は学級生が行っており、活動内容に応じて保護者、東雲中学校教員、広島大学生ボランティアがサポートしている。 ○ 活動経費は親の会会費と参加者からの実費徴収のみで運営しており、助成金等は活用していない。
③活動の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的自立に必要な知識、対人関係、余暇の使い方などを、学校卒業後も学べる場があることで、障害を持った方々がそれぞれのライフステージに応じた活躍が出来るようになってきた。 ○ 幅広い年齢が集い相談する場があることで、学級生や保護者が社会で孤立することを防いでいる。 ○ 年 3 回の行事（進路を語る会、運動会、交流発表会）を東雲小中学校と合同実施しており、参加した在校児童生徒の保護者にとっても「青年学級生から学ぶ場」となっている。 ○ 学びを通して成長する学級生の姿に感銘し、学級生を雇用した企業がある。

活動の様子



学習風景



進路を語る会